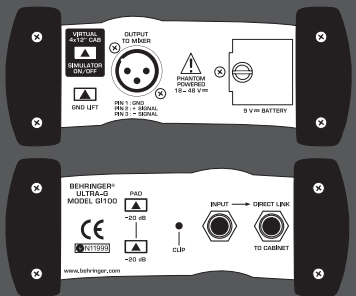
JP



取扱説明書

ULTRA-G GI100

Active Guitar DI-Box with Speaker Simulation

behringer.com

behringer

JP

目次

ありがとう **2**
安全にお使いいただくために **3**
法的放棄 **5**
限定保証 **5**
1. 操作部 **12**
2. 接続について **13**
2.1 ギター信号の変換 14
2.2 ベースギターおよびキーボード信号の取り出し 15
2.3 高インピーダンス / アンバランスのマイク信号の低インピーダンス / バランス型信号への変換 16
2.4 スピーカー出力からの信号の取り出し 16
3. 技術仕様 **17**

ありがとう

BEHRINGER 製品である ULTRA-G をお買い求めいただきありがとうございます。

JP 安全にお使いいただくために

注意

感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れず、故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。

注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

JP

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

JP

法的放棄

テクニカルデータや製品の外観は予告なしに変更される場合があります。ここに記載された情報は、印刷時のものです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC Group は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。BEHRINGER 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC Group の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC Group を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、Red Chip Company Ltd. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有
© 2010 Red Chip Company Ltd.
Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146,
Road Town, Tortola, British Virgin Islands

限定保証

§ 1 保証

1 この制限付き保証は、お客様が購入した国の BEHRINGER 認定ディーラーから製品を購入された場合にのみ有効です。認定ディーラーのリストは BEHRINGER のウェブサイト behringer.com の “Where to Buy” でご確認いただくか、お近くの BEHRINGER のオフィスにお問い合わせください。

2 MUSIC Group* は、この製品の機械的または電気的な部品のみを保証し、その地域の該当する法律によって、最短の保証期間が義務化されている場合を除き、購入日から 1 年間 通常の状況で使用された場合の素材や細工の欠陥には関与しません (下の §4 限定保証の条項をご覧ください)。特定された期間内に、製品に何らかの、下の §4 で除外されていない欠陥が見られる場合、MUSIC Group は、弊社の判断で、適切な新品または再生された商品またはパーツを使って、製品を交換または修理いたします。MUSIC Group が製品そのものを交換すると決定した場合、この限定保証が、交換された商品に当初の保証期間の残りの期間すなわち、元の製品の購入日から 1 年間（または適切な最短の保証期間）適用されます。

3 保証の請求が有効なとき、修理または交換された製品は MUSIC Group が運送料を元払いしユーザーに返却します。

4 上に示された以外の保証の請求は、明白に除外されます。

JP

領収書は保管してください。これは限定保証を受けるためのお客様の購入の証明となります。この限定保証は、このような購入証明が無い場合は無効となります。

§ 2 オンライン登録

お客様の 新しい BEHRINGER の機材は、購入後すぐに behringer.com の “Support” で登録をし、弊社の限定保証の条件を丁寧にお読みください。お客様の購入と商品を弊社に登録していただくことで、修理のご要望を素早く、より効率よく処理させていただくことができます。ご協力ありがとうございます!

§ 3 戻り値の材料承認

1 保証のサビースを受けるためには、機材を購入した小売店にお問い合わせください。BEHRINGER ディーラーがお近くにない場合は、behringer.com の “Support” に列記されているお客様の国の BEHRINGER ディストリビューターにお問い合わせください。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。すべてのご質問には、問題の詳細と製品のシリアル番号が併記されている必要があります。領収書の原本で製品の保証の適正を確認した後、MUSIC Group は返却認定番号 (“RAJ”) を発行します。

2 続いて、製品は、返却認定番号を明記し、元の出荷用の梱包箱に入れて、MUSIC Group が指定する住所に返却されなければなりません。

3 元払いで運送料が支払われていない荷物は、受領されません。

§ 4 保証の除外

1 限定保証はヒューズやバッテリーを含む、またそれらに限らず消耗部品には適用されません。適用できる部位では、MUSIC Group は製品に含まれる真空管やメーターにあてはまる部位は購入日から 90 日間保証し、素材や細工の欠陥には関与しません。

[2] この限定保証は、製品が何らかの形で電気的あるいは機械的に改造された場合は適用されません。もし製品を、それが開発、製造された国以外の国で、技術的に、または国や地域国や地域レベルの安全の基準を満たすために改造または変換される必要がある場合は、素材や細工の欠陥とは見なされません。この限定保証はそのような改造 / 変換には、それが正しく行われたどうかに関わらず、適用されません。限定保証の規定により、MUSIC Group はそのような改造 / 変換によって生じた費用に対しての責任を有しません。

[3] この限定保証は、製品のハードウエアに対してのみ適用されます。ハードウエアやソフトウエアの使用のための技術的な補助には適用されず、製品に含まれるまたは含まれないソフトウエア製品にも適用されません。添付されているソフトウエアの限定保証が明らかに提供されている場合をのぞいては、そのようなソフトウエアは “そのまま” 提供されます。

[4] この限定保証は、工場で記されたシリアル番号が変えられたり、製品から取り外された場合は無効です。

[5] 特にユーザーによる不適切な取り扱いが原因の、無償の検査やメンテナンス / リペアの労務は、明白にこの限定保証から除外されます。これは特に、フェーダー、クロスフェーダー、ポテンショメーター、キー / ボタン、ギターの弦、イルミネーションや同種のパーツの通常の摩耗や小さなキズにも同様に当てはまります。

[6] 次の状態によって生じた損傷 / 不良には、この限定保証は適用されません。

- 不適切な使用。BEHRINGER ユーザーまたはサービスの説明書に記載された指示に従って機器を操作することを怠った、または、失敗した場合。
- 製品が使われる国で適用される、技術的または安全上の規定に従わないあらゆる方法で、この機器を接続または操作した場合。
- 天災 / 自然の所作 (事故、火災、洪水など)、MUSIC Group の制御が及ぶ範囲外の状態よって生じた損傷 / 不良。

JP

7 認定されていない人物(ユーザーを含む）が機器を修理したり開けた場合は、限定保証は無効となります。

8 MUSIC Group による製品の検査で、問題になる不良が限定保証の適用外であることを示した場合、検査費用はお客様のご負担となります。

9 製品限定保証規定に当てはまらない場合は、購入者の費用で修理されます。MUSIC Group または認定サービスセンターはそのような状況になった場合、購入者にお知らせします。もし購入者が書面に記された修理見積告知後 6 週間返答が無かった場合、MUSIC Group は製品を運送料と梱包料それぞれの請求書とともに C.O.D.（代引き）で返送します同様にコストは、購入者が書面で修理を承諾したときにも、それぞれの請求書を発行します。

10 認定 BEHRINGER ディーラーが、新品の製品を直接オンラインのオークションで販売することはありません。オンラインのオークションを経由しての購入は “購入者がそのことを知っている” ものとみなされます。オンラインのオークションの確定書や領収書は、保証を有効にするためのものとしては受け入れられず、MUSIC Group はオンラインのオークションで購入されたいかなる商品も修理または交換しません。

§ 5 保証の譲渡

この限定保証は、最初の購入者（認定小売業者の顧客）に対してのみ有効で、二次的にこの商品を購入したいかなる人物にも譲渡することはできません。ほかの人物（小売店など）が MUSIC Group の代理として保証を与える権利を有することはありません。

§ 6 損傷に対する要求

該当する義務的な地域の法律の施行にのみ影響を受け、MUSIC Group はいかなる種類の必然的または間接的な損失や損傷に対する保証について、購入者に対していかなる責任も負いません。この限定保証により製品の購入価格を超えて MUSIC Group が責任を負う事はありません。

§ 7 限定責任

この限定保証はお客様と MUSIC Group 間の完全に限定的な保証です。これはこの商品に関するすべての記述や口頭による伝達に取って代わります。MUSIC Group がこの商品に他の保証を提供することはありません。

JP

§ 8 その他の保証の権利と国家の法律

1 この限定保証は、購入者の法によって定められた消費者としての権利を、なんらかの方法で排除したり制限することはありません。

2 ここで述べられているこの限定保証の規定は、対応する義務的な地域の法律の違反に当てはまらない限り、適用されます。

3 この保証は、商品に対する尊重の欠損と隠蔽された欠陥に関する販売者の債務を減じることはありません。

§ 9 改定

保証サービスの規定は、予告無く変更される場合があります。MUSIC Group の限定保証に関する、最新の保証規定と追加の情報については、behringer.com で、その完全な詳細をオンラインでご覧ください。

* MUSIC Group Macao Commercial Off shore Limited of Rue de Pequim No. 202-A, Macau Finance Centre 9/J, Macau, すべての MUSIC Group 会社を含む

JP

BEHRINGER へようこそ!

GI100 は素晴らしい性能を誇る DI ボックスと共に、4 x 12 インチ・ギターボックスによる本格的な純アナログシミュレーションをお届けします。

ステージ上やスタジオ内では、何らかの音源をミキサーに接続しようとしても相応のコネクターが存在しないという状況が頻繁に発生します。例えばキーボードでは、ほとんどの製品にバランス出力コネクターは存在せず、ギターの場合も、ミキサーに直接接続することは常ありません。また、マイクが他の楽器の音声を拾ってしまう恐れがあることから、バックラインのすぐ前方にマイクを設置することもベストな方法ではありません。

Direct Inject ボックスはギターとギターアンプ間の信号などを、高インピーダンス / アンバランス型の音源から直接取り出すことを可能とします。これらの信号はマイクをさずにミキサーの入力側に接続されます。それだけではありません。これ以外にもアンバランス型音源からの信号をミキサーに (さらにできればバランス型の信号として) 入力したいという事態は非常に頻繁に発生します。このような場合、DI ボックスは常に信頼できる解決方法を提供するのです。

DI ボックスには、パッシブ型とアクティブ型という 2 つの基本的な形式があります。パッシブ型 DI ボックスは、バッテリーが不要であること、電気回路構成が簡単であることから比較的低価格でご購入いただけるという点で有利です。しかし、そのパフォーマンスは接続されているインピーダンスに左右され、ミキサー側のインピーダンスが変化すると、DI ボックスの入力側のインピーダンスもまた変化するという結につながります。それだけではなく、装置の周波数特性もインピーダンスの比率により決定され、接続されたインピーダンスが正確に特定 (入力側: 高インピーダンス、出力側: 低インピーダンス) されていなければ (つまり標準的なシチュエーションでなければ)、パッシブ型 DI ボックスは正常に機能しません。

アクティブ型 DI ボックスは、入力側信号がアンプによりバッファがなされるため、このような制限を受けません。ULTRA-G の入力側インピーダンスは非常に高い値を持つことから、DI ボックスをる信号の伝達には何の影響をもおよぼしません。さらに ULTRA-G の出力側インピーダンスはバランス型で非常に低い値に設定されているため、信号がハムやノイズの干渉を受けにくくなっています。このような方法により、音源のインピーダンスは完全にミキサーのインピーダンスとは切り離されるのです。

ULTRA-G に搭載されたトランスは、BEHRINGER 社が誇る OT-1。このトランスは歪みの無い、クリアーなサウンド、それに線形周波数特性を実現します。さらに ULTRA-G では、お持ちのミキサーからのファントム電源およびバッテリーによる電源供給が可能となり、またこれらの切替えは自動的におこなわれます。

◊ **お持ちのスピーカーの損傷を避けるため、まず始めに DI ボックスの接続をおこなってから該当のチャンネルを開放してください。これはバッテリーとファントム電源の切替の際も同様です。**

GI100 は、Jürgen Rath 氏の協力のもとに開発された切替可能スピーカーシミュレーションをご提供します。これにより、4 x 12 インチ・スピーカーボックスのサウンドをギター信号に与えることが可能となりました。スピーカーやマイク録音をテープおよび PA に伝送する、典型的なギタースピーカーのサウンドを提供するアナログ・スピーカーシミュレーションが 80 年代中頃から出回っています。それ以来、各種機器などによる手間のない作業を可能にする、インスタント・サウンドをシミュレーションから取り入れるこの技術への関心がますます高まってきています。Jürgen Rath 氏は過去にも他のメーカーと協力し、素晴らしいギター機器を開発しました。雑誌「GITARRE & BASS」は彼のスピーカーシュミレーションについて以下のように書いています。「バーチャルキャビネットは、貫徹的でパワーのあるかつ透明なサウンド再生を可能とした本格的 4 x 12 インチ・シミュレーションです。」(Michael Dommers, 8/97)

JP 1. 操作部

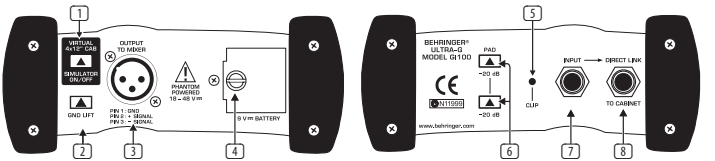


図 1.1: GI100 の前部および後部

1 **SIMULATOR ON/OFF** スイッチで VIRTUAL 4 x 12 インチ CAB スピーカーシミュレーションの起動および解除をおこないます。

2 **GND LIFT** スイッチにより入力・出力間のグラウンド接続の切断切替をおこないます。これにより接続されている機器の接地の状態により、ハムやグラウンドループを防ぐ役割をします。このスイッチを押した状態 (ON) ではグラウンドは切り離されています。

3 **OUTPUT TO MIXER**: ULTRA-G のマイクレベル付きバランス出力。接続には常の高品質バランス型ケーブルを使用します。

◊ **ファントム電源を使用する際には、ピン 1 とピン 2 およびピン 3 を絶対に接続しないでください。またピン 1 の絶縁ははがさないでください。**

4 バッテリーケース: 9 V バッテリー交換のためにケースのフタを取り外す際には、ネジを外します。

5 **CLIP-LED**: DI ボックスにおける入力信号レベルが高すぎるとこの LED が点灯します。

JP

6 **-20 dB • PAD** アッテネーションスイッチ: ULTRA-G のオペレーティングレンジを大幅に拡大し、高インピーダンスマイクおよびギターの低信号レベルからギターパワーアンプのスピーカー接続までのレベルに対応します。このスイッチは既に BEHRINGER ULTRA-DI DI100 で好評を受けています。両スイッチを押した状態で、40 dB のレベルリダクションをおこないます。

◊ **-20 dB スイッチは ULTRA-G がクリップ（過負荷）するのが確実な場合にのみ使用し、マイクプリアンプなどのご使用はお避けください。CLIP-LED が頻繁にもしくは継続して点灯する場合には、アッテネーターを起動させてください。CLIP-LED が時々点灯する場合には、このスイッチの使用をお避けください。S/N 比を適切な値に維持するため、アッテネーターのご使用は極力お避けください。**

7 **INPUT**: 6.3 mm フォンジャック。音源との接続用

◊ **入力フォンジャック内にプラグを差し込むと GI100 が起動します。このプラグを再び引き抜くと、バッテリー運転が中断されます。これにより、余計なオン・オフ切替が不要となります。**

8 **DIRECT LINK TO CABINET** が入力ジャックの信号を直接返還します。ここでバックライン入力およびモニターアンプと接続することが可能です。

◊ **INPUT LINK ジャックおよび DIRECT LINK ジャックは相互に直接接続されています。GI100 の入力端子にチューブアンプを接続している場合には、アンプ損傷を生ずる恐れがありますので、DIRECT LINK ジャックに必ずギタースピーカーもしくは他の負荷抵抗器を接続してください。**

2. 接続について

ULTRA-G の様々な結線方法に関しては以下のりです。

JP 2.1 ギター信号の変換

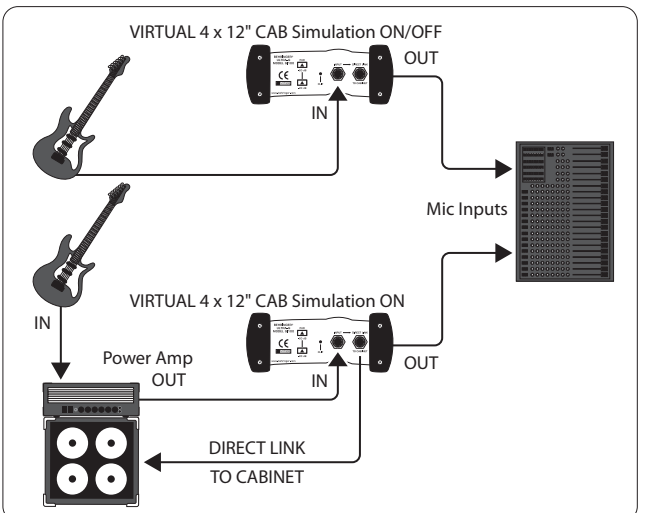


図 2.1: 1. ギター ➟ DI ボックス ➟ ミキサー
2. ギター ➟ チューブアンプ ➟ DI ボックス ➟ スピーカーボックス / ミキサー

この 2 つの設定方法は、アンバランス型ギター信号をバランス型信号に変換するのによく使用される、標準的方法です。DI ボックスへのギター接続、さらなるミキサーへの接続によりギタープリアンプの追加使用が不要となります。この際、PAD アッテネーションスイッチを解除し、4 x 12 インチ・エミュレーターを必要に応じてオンおよびオフ状態にしてください。さらにギタープリアンプのスピーカー出力をした DI ボックスの制御回路が、図中に表示されています。この種のアンプを負荷なしに使用することはお避けください。上の例のようにチューブアンプをご使用の際には、DIRECT LINK TO CABINET 出力に適切な負荷抵抗器を接続してください。これにはスピーカーボックスのご使用をお勧めします。この際、正格的なギターサウンドを得るために、スピーカ

ーシミュレーションを SIMULATOR ON/OFF スイッチで起動してください。この際、PAD スイッチを押した状態で GND LIFT スイッチを起動させるのがベストです。

2.2 ベースギターおよびキーボード信号の取り出し

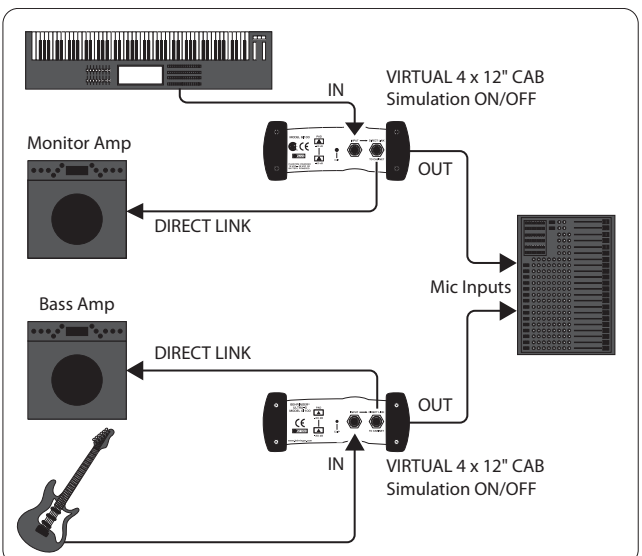


図 2.2: 1. ベースギター ➟ DI ボックス ➟ アンプ / ミキサー
2. キーボード ➟ DI ボックス ➟ スピーカーボックス / ミキサー

この図には DI ボックスの標準的な使用方法が示されています。アンプへの信号は、何の処理も受けずに受信され、ミキサーのマイク入力端子に転送されます。大音の低周波数信号を線形特性で処理できるマイクが少ないことから、この方法は特にベースギターの接続に有利です。エフェクトをご使用の際には、PA システムを過した後や録音後にもエフェクトが聞こえるよう、ULTRA-G をエフェクターの後段に接続してください。

JP

バランス出力が装備されたキーボードは稀にしかありません。このため、長いケーブル結線の使用下でクリーンなシグナルを得るためには、DI ボックスが不可欠です。

2.3 高インピーダンス / アンバランスのマイク信号の低インピーダンス / バランス型信号への変換

アンバランス型コネクター付の高インピーダンスマイクだけが使用できる場合、ULTRA-G を利用すると、ノイズやハムの発生を生ずることなく長いケーブルを使用することが可能となります。このためにはマイクを DI ボックスの入力側に、ボックスの出力側をミキサーのマイク入力端子に接続します。この際、スピーカーシミュレーションは解除しておいてください。

2.4 スピーカー出力からの信号の取り出し

レコーディングなどの際に音源が必要でありながらスピーカー出力しか利用できない場合、ULTRA-G がその問題を解決します。ULTRA-G の 2 つの -20 dB スイッチを利用し、ミキサーを 3000 W 以上のアンプの出力と接続することができます。もちろんこの場合にも GI100 がオーバードライブに陥る心配は全くありません。チューブパワーアンプとのご併用の際には、DIREKT LINK 出力端子に必ずスピーカーボックスもしくは他の負荷抵抗器を接続してください。この際、スピーカーシミュレーションは解除しておいてください。

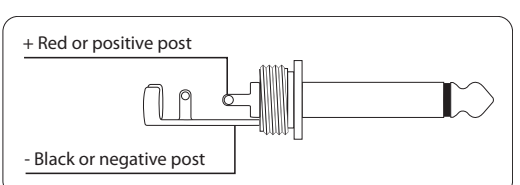


図 2.3: アンプ出力との接続

◊ **スピーカーとの接続の前には、必ず GROUND LIFT スイッチがオンになっていること (グラウンド接続の切断) を確認してください。これにより、不注意によるアンプ出力のショートを防ぐことができます。また、入力端子の先端を、赤くマークされたスピーカー接続端子と接続してください。GI100 の金属製ハウジングは他の機器と接触しないようご注意ください。**

3. 技術仕様

周波数帯域	10 Hz から 160 kHz
ノイズ	-99.2 dBu
歪み率	< 0.014% (1 kHz、0 dBu in)
入力抵抗	> 250 kOhm
接続抵抗	> 600 Ohm
入力	6.3 mm モノラルフォンジャック
出力	XLR / バランス
最高入力レベル	+8/ +28/ +48 dBu (Simulator OFF) -2/ +18/ +38 dBu (Simulator ON)
使用電圧:	
ファントム電源	18 V DC から 48 V DC
バッテリー	9 V 6LR91
寸法	6 x 5 x 2.4" 150 x 130 x 60 mm
重	約 650 g

BEHRINGER 社は最高の品質水準の維持にむけ、常に努力しています。必要と思われる改良等は予告なしでおこなわれますので、技術データおよび製品の真が実物と多少相違する可能性があります。

imagine music

behringer.com

behringer